

2022年9月28日
株式会社ジャステック

CMMI 成熟度レベル 5（最高レベル）を 20 年に渡り維持

当社は、本年 6 月、組織のあらゆるビジネスプロセスに対する能力度と組織の成熟度を評価する国際標準的指標である CMMI（Capability Maturity Model Integration：能力成熟度モデル統合）Version 2.0 において成熟度レベル 5 を達成しました。

CMMI は、航空電子工学ソフトウェアの開発や様々な国の政府主体で行うプロジェクトなどで広く採用され、20 年以上にわたって、組織がプロセスを定め洗練するためのモデルとして、世界のトップ企業の多くが取り組み、持続可能な業績を達成してきました。日本においても大手メーカーや独立系ソフトウェアハウスを含め、多くの企業が取り組んでいます。

当社は、CMMI をソフトウェア開発プロセスの改善に対する有効なモデルであり、また、当社が目指す「量と品質によるソフトウェア価格の設定」を推進する有効なツールであると考え、以前より積極的に取り組んでまいりました。2003 年には、日本のシステムインテグレータとして初めて、全社を対象とした CMMI 成熟度レベル 5 を達成しました。以来、CMMI モデルのバージョンアップに対応しつつ、成熟度レベル 5 を維持してまいりました。

当社では、今後もこの仕組みを有効活用しプロセス改善を進め、より良い製品をお客様に提供することで、顧客満足度および社員満足度の向上を図るとともに、ソフトウェア市場の健全化に取り組んでまいります。



Appraisal # 59742 | Exp. Jun 10, 2025